

「福岡県 脱炭素経営 はじめての一步。応援プログラム」 について

省エネ・地域パートナーシップ九州ブロック会議

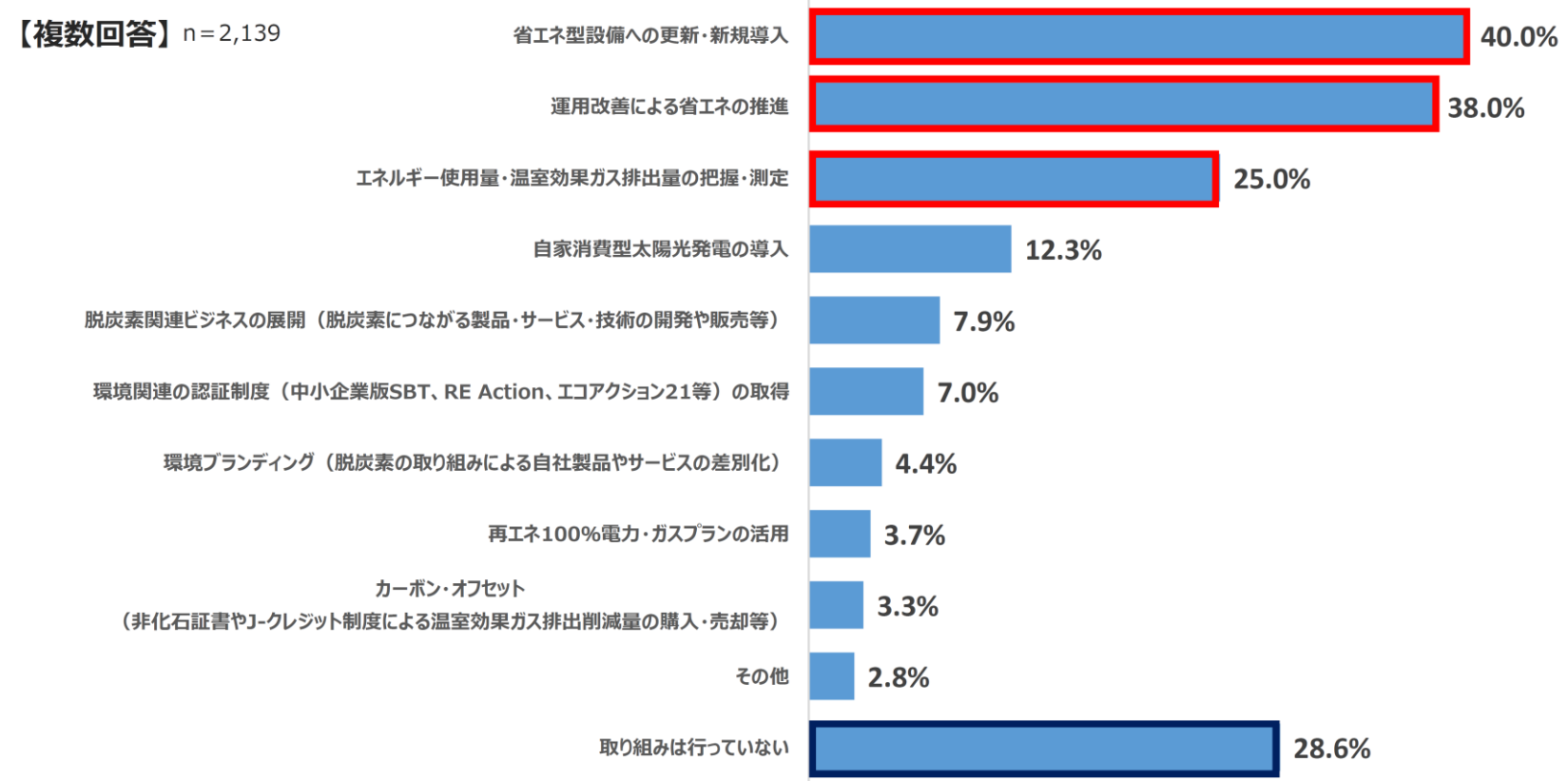
日 時： 令和7年11月7日（金）

説明者： 福岡県 環境保全課 丸林

中小企業が実施している脱炭素に関する取組

2. 脱炭素に対する取り組み状況と課題 実施している脱炭素に関する取り組み

- 「脱炭素に関する取り組みを行っていない」との回答は約3割（28.6%）。
中小企業においても、約7割（71.4%）が脱炭素に関する何らかの取り組みを実施。
- 「省エネ型設備への更新・新規導入」（40.0%）や「運用改善による省エネの推進」（38.0%）など、省エネに関する取り組みが多く、「エネルギーの使用量・温室効果ガス排出量の把握・測定」も4社に1社（25.0%）となっている。

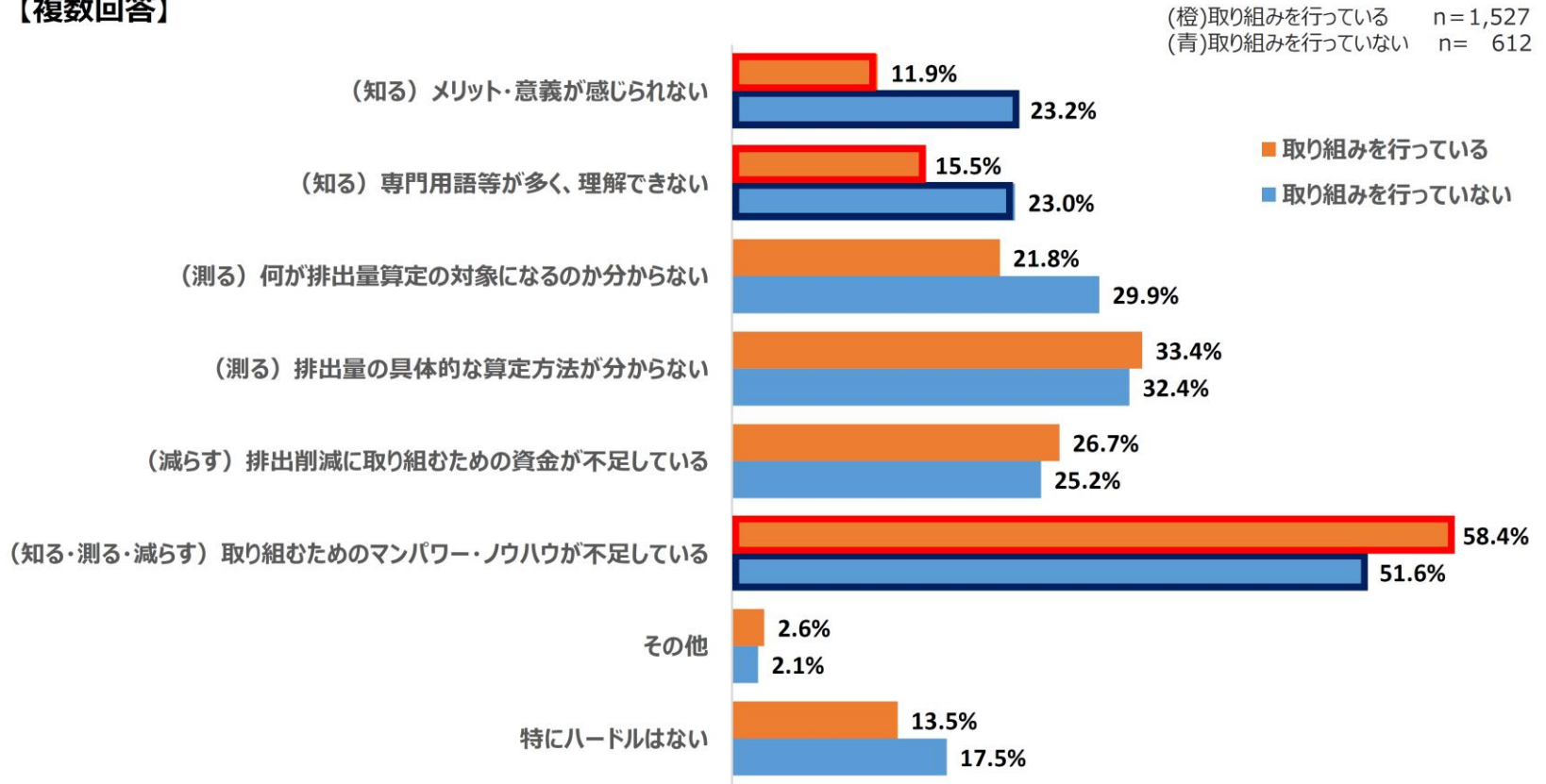


中小企業が脱炭素に取り組むハードル

2. 期待する脱炭素支援 取り組むハードル（取り組んでいる企業と行っていない企業との比較）

- 取り組んでいない企業では、「メリット・意義が感じられない」、「専門用語等が多く、理解できない」、「何が排出量算定の対象になるのか分からない」など脱炭素の必要性や内容を「知る」ステップにハードルを感じている。
- 「マンパワー・ノウハウが不足している」との回答は、取り組んでいる企業の方が割合が高い。

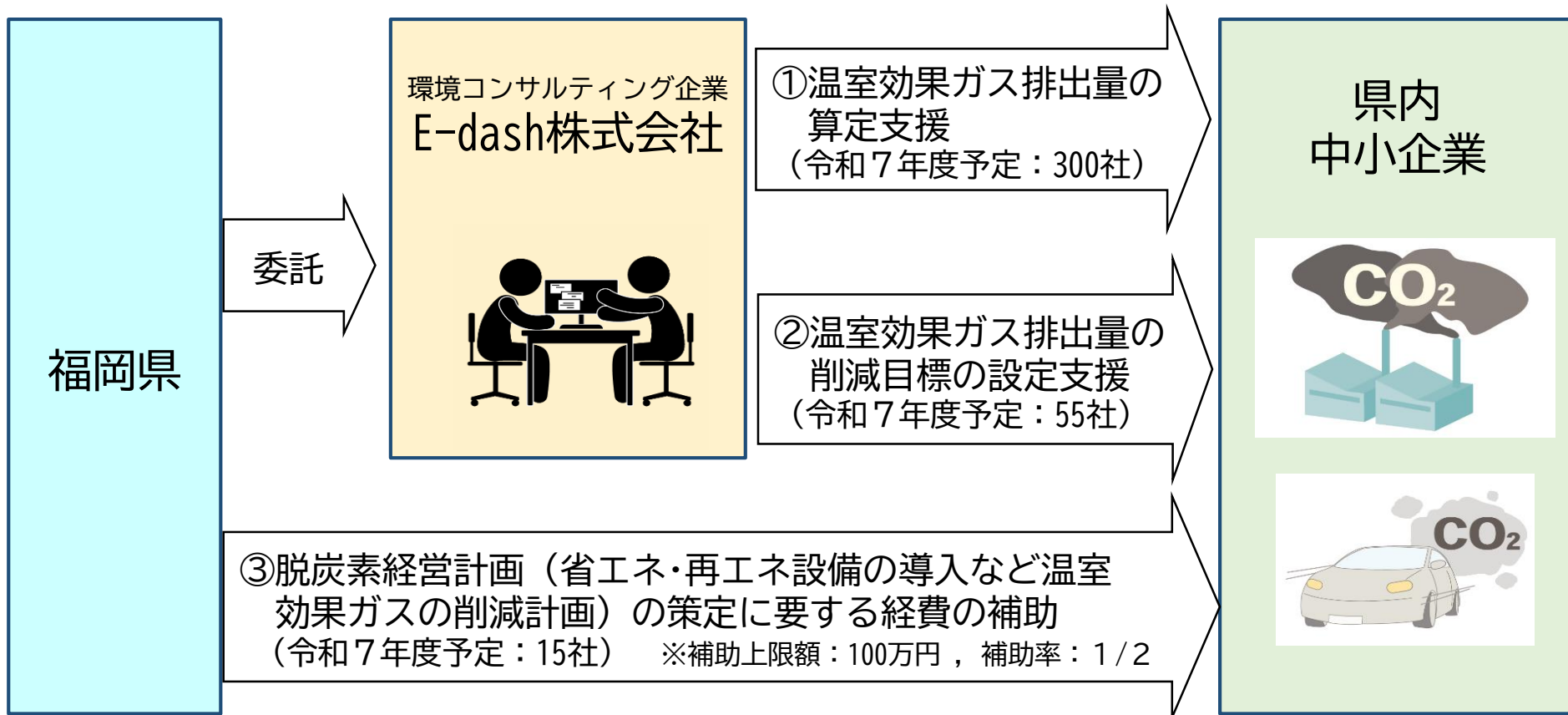
【複数回答】



脱炭素経営ははじめの一步。応援プログラム(令和7年度～)

地球温暖化対策をさらに推進するため、県内中小企業を対象に、温室効果ガス排出量の算定支援、削減目標の設定支援および脱炭素経営計画の策定支援を行い、脱炭素経営の普及を促進

<URL> <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/datsutansokeikaku.html>



脱炭素経営ははじめの一步。応援プログラム(令和7年度～)

福岡県

脱炭素経営

はじめの一步。応援プログラム

～あなたの会社のCO₂排出量を測ってみませんか？～

CO₂排出量の見える化から削減まで 取り組む企業を「福岡県 × e-dash」がサポート！

対象事業者

・福岡県内に事業所等を有する中小企業規模の事業者

先着300社

edash がサポート

応援①

かんたんに見える化

請求書をアップロードするだけ！エネルギー使用量・コスト・CO₂排出量を手間なく見える化

応援②

CO₂の削減目標設定

自社のエネルギーコストやCO₂排出量の削減方法をe-dashが提案

応援③

脱炭素経営計画の策定

補助金名：脱炭素経営計画補助金
補助金額：上限100万円
(補助対象経費の1/2)
申込者数：先着15社

※申込方法等詳細については、福岡県環境保全課へご確認ください
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/datsansokeikaku.html>

ここがポイント！

- e-dash株式会社に一連でサポート
- 参加・利用費なし (2026年3月末まで**すべて無料**※)
- 充実したサポート (事業内のお問合せ何度でもOK)

※2026年3月末まですべてのサービスを無料で利用できます。
2026年4月以降もご利用継続する場合、e-dashサービス利用料はお客さまのご負担となります。

応援プログラム(応援1・2部分)の流れ

オンライン説明会・個別相談に参加する(裏面二次元コード)

本事業に申し込む

参加企業は請求書をアップロードするだけ

エネルギーコストやCO₂排出量の削減方法を提案・整理

自社に合った取り組み方が分かる！

福岡県

edash

無料相談受付中！

福岡県エコキャラクター エコトン

主催：福岡県

参加費 **無料**

福岡県内 中小企業の皆様へ

福岡県

脱炭素経営

はじめの一步。応援セミナー

本セミナーでは、中小企業が脱炭素経営に取り組む意義について解説を行います。
福岡県は 中小企業向け脱炭素経営導入支援事業として、「福岡県 脱炭素経営 はじめの一步 応援プログラム」を立ち上げました。

開催日

①2025年10月28日[火]
②2025年11月14日[金]

13:30～15:30 [開場：13:00～]

開催場所

【対面】JR博多シティ会議室9階中会議室(福岡市博多区博多駅中央街1-1) ※①②共通
【オンライン】zoom ウェビナー ※対面・オンラインのハイブリット開催

第1部

昨今の異常気象や福岡県の気候変動からみる脱炭素の重要性

講演者 気象予報士兼アナウンサー・井田 寛子 (予定)

地球温暖化により猛暑や大雨などの異常気象が深刻化しており、特に2000年代以降その影響が増しています。2050年のカーボンニュートラル実現が不可欠であり、本パートでは福岡県の気候変動を例に、脱炭素の重要性を伝えます。

第2部

今、中小企業が脱炭素経営に取り組む必要性について

講演者 一般社団法人九州環境管理協会 (予定)

1次データを活用した排出量算定や排出量取引制度など、サプライチェーンを取り巻く脱炭素経営の取り組みが広がっています。なぜ中小企業が脱炭素経営に取り組む必要があるのか、その方法やメリットについてお伝えします。

第3部

事例から学ぶ！生き残る企業の脱炭素アクション

講演者 e-dash株式会社 他

令和6年度に11の自治体で300社以上の中小企業の脱炭素経営支援を実施したe-dash株式会社より、具体的な企業事例に基づいた、中小企業に求められる脱炭素アクションについてお伝えします。併せて、福岡県中小企業のCO₂見える化・削減支援事業「福岡県 脱炭素経営 はじめの一步 応援プログラム～あなたの会社のCO₂排出量を測ってみませんか？～」についてご説明いたします。

第4部

脱炭素社会の実現に向けた福岡県の施策について

講演者 福岡県

福岡県では脱炭素社会の実現に向けて、県民・事業者を対象にした様々な施策を実施しています。本講演では、福岡県より「福岡県 脱炭素経営 はじめの一步 応援プログラム～あなたの会社のCO₂排出量を測ってみませんか？～」と併せて中小企業向けの脱炭素経営を支援する補助金等の施策についてご案内いたします。

お申し込みはこちらから

参加申込期日

①2025年10月24日[金]
②2025年11月12日[水]

23:59まで 定員50名程度

※定員に達し次第、締め切らせていただく場合がございます

QRコード

エコトン

※参加者同士の意見交換の時間も設けておりますので、対面参加の場合、お名前をご持参ください

主催：福岡県 受託者：edash e-dash株式会社

5

ご清聴ありがとうございました



(問合せ先) 福岡県 環境部 環境保全課 地球温暖化対策係
電話番号 092-643-3356
電子メール chikyu@pref.fukuoka.lg.jp